

鷺畑山古墳の標柱 5日（日）午後2時から設置



月の2号墳の発掘調査で、前期古墳では日本海側の最北端に位置することが明らかにされました。



鷺畑山古墳は、平成25年（2013）9月から行われた1号墳の発掘調査、翌年の26年（2014）6月の第2次発掘調査、同年9

月の2号墳の発掘調査で、前期古墳では日本海側の最北端に位置することが明らかにされました。東田川文化記念館郷土研究サークル（大井茂会長）では、歴史的に貴重な古墳の目印となるよう標柱を建立することとなり、11月5日（日）午後2時から設置されます。標木は上林幹夫氏（添川）、字体は鈴木隆氏（小

中島）、彫師は太田榮市氏（藤岡）です。どなたでも参加見学できます。

ふじしま秋まつり

「つや姫の里の収穫祭 ふじしま秋まつり」が29日、藤島体育館で開催され、庄内農高出身のウド鈴木さんや、TUY「どよまん」の渡部有（なお）さんも登場しました。



庄内農高地域活性化後講演会

県立庄内農業高等学校の地域連携協議会主催による「地域活性化講演会」が30日、同校体育館で開催され、市民も多数参加しました。講師は、株式会社地元カンパニー代表取締役の児玉光史氏で、「農業の枠を超えた農業振興について」講演。地元の農産物・農産加工品のカタログギフトや、長野県出身の若者を集めた「信州若者1000人会議」を展開し、「地元をよくなる」ための活動を次々と生み出しています。

東郡電気事業ものがたり ②

東田川郡電気事業の偉大なる軌跡
早坂清輔（上町）

東田川郡営の電気事業の創業

東田川郡第12代郡長 せきはらわたりに関原弥里は、郡民の利益と郡財源を造成するなどの公益を第一義とする目的で明治44年（1911）、梵字川及び立谷沢川に水力発電所の建設検討を進めた。

規模などの点から梵字川に名川発電所を建設し、郡営発電事業を創業した。

管内全部の配電は大正11年（1922）までなかった。

譲渡の際の電灯1684灯、工業用電力35馬力であった。

郡制廃止

郡制は明治11年（1878）、太政官布告により郡区町村編成法が布かれ、郡役所と郡長（官選）が置かれた。



完成当初の名川発電所
当時、郡内渡前村の資産家齋藤三郎右エ門（左写真）他数名が、梵字川水力発電事業を発起し手続き中であったが、郡制公益上多大な関係があるとして円滑に譲渡された。



大正4年（1915）、郡事業として16ヶ村44部落に電灯供給が開始された。

郡営電気供給の区域中、余目、藤島、横山の3ヶ村は明治45年（1912）、既に鶴岡水力電気株式会社の供給を受けていた。

この供給区域の譲渡について、創業時から数多く折衝を重ね、漸く大正7年（1918）、譲渡され名実ともに郡

組合経営に移行

郡営電気事業は安定期から発展時代に入りつつあったが、郡制廃止の情勢を把握し大正11年（1922）、その事業の公益性から郡全町村の共同処理が望ましいとして、「東田川郡藤島町外27ヶ町村電気事業組合」が設置され経営移譲された。

昔と今の政治家の言葉

戦前から戦後にかけて三木武吉という保守政治家がいた。

戦前の総選挙の演説会で相手候補は「某候補は家賃を2年分も払っていない。米屋にも1年以上ためている。このような男が、国家の選良として国政を議することができるか」と批判した。

すると三木は「三木は貧乏ですから、借金があります。米屋に1年以上借金をためているといわれたがそれは間違いで、じつは2年以上もたまっております。家賃も3年以上も支払いを待ってもらっておる。間違いはここに正しておきます」と反論し、会場は拍手と爆笑に包まれ、「えらいぞ、借金王」と野次が飛んだ。

その会場には、三木の大家や借金先の米屋も来ており、「私は米屋の山下です。どうか皆さん、三木先生をご支援願います」と述べた。戦後、公職追放解除後の総選挙では、立会演説会で対立候補から「ある有力候補のごときは妾を4人も持つて

いる。かかる不徳義漢が国政に関係する資格があるか」と批判された。

ところが、次に演壇に立った三木は「正確を期さねばならぬので、数字的間違いを、ここで訂正しておきます。私には、妾が4人あると申されたが、実は5人でありませぬ。ただし、5人の女性たちは、今日ではいずれも老来

廃馬と相成り、役には立ちませぬ。が、これを捨て去るとき不人情は、三木武吉にはできませんから、みな今日も養っております」と愛人の存在をあつさり認め、さらに詳細を訂正し、聴衆の爆笑と拍手を呼んだ。

私がなぜ三木武吉の話を持ち出したのか。安倍晋三が街頭演説で、野次った聴衆に対して「こんな人達に負けるわけには行きませぬ」と感情むき出しで

憲法の「正当な選挙」小選挙区制の見直しで実現を

―あらためて憲法を学ぶ 青山崇

自民圧勝とマスコミは10月22日の総選挙を報じた。衆参の国会議員は、憲法前文で「正

当に選挙された国会における代表者」とし、正当に選挙された者でなければ国会議員でな

反論した事実。小池百合子が希望の党立ち上げに際して「考えの違う議員は排除します」と発言した記者会見。今の政治家の言葉、全くユーモアがありませんねえ。何でこんなにギスギスしてるんでしょうか。



写真・戦後の三木・1953年・ウィキペディアから

消防本部警防課では、各町内会の消防半鐘は防災無線があるので更新しないとのこと。しかし渡前地区から要望があつた半鐘は、このほど中古のものと交換できると加藤一議員に連絡がありました。



いことをまず書いている。2014年12月14日の総選挙結果について、本紙21日付で、自民圧勝は非民主的な小選挙区のお蔭、得票率48%で75%の議席(218)との見出しで、「朝日新聞、選挙結果一面トップの大見出しである。マスコミ各社の報道もほぼ同じである…自民党の新議席の77%が実に小選挙区によるものである」と書いた。

今回も得票率47・8%で75%の議席(218)を占め前回と全く同じである。小選挙区は1996年に導入され21年が経った。このような弊害が出ていて、「正当な選挙」とはほど遠いのだから廃止し、得票数を反映する選挙区制に改めるべきことを再度訴えたい。サンデーモーニングでも話題になっていた。一回きりにならないで強力なキャンペーンを張って欲しい。



見返りは民主主義

ここを勝機と見た安倍首相に希望の党が現れて、混乱の末に3分の2を越す議席をかすめ取られたこの選挙。希望の党に「功」があつたとすれば、それは「革新」と思われていた民進党内に「保守」が居たことを明らかにしてくれたことだろう。

▲日本共産党は議席を減らしましたが、これは自らを犠牲にしてまでも対抗勢力を大きくしようとする候補者を降ろしたからです。結果、共産党・立憲民主党・社民党が抑えた議席は38から69へと大きく伸びております。▲候補者を降ろしたことに各党や市民運動を進めてきた方々からは、共産党の勇氣ある行動に感謝が述べられております。志位委員長がよく口にしていた「小

(8)で、実に獲得全議席の77%を占め前回と全く同じである。

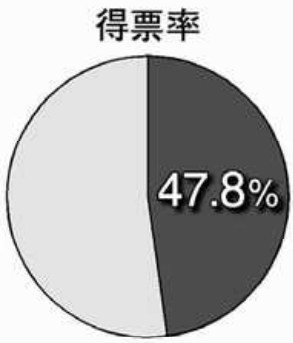
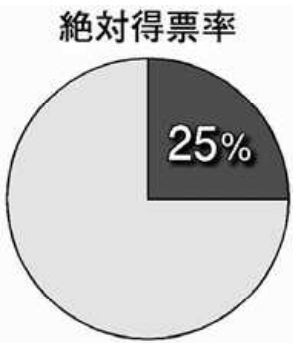
小選挙区は1996年に導入され21年が経った。このような弊害が出ていて、「正当な選挙」とはほど遠いのだから廃止し、得票数を反映する選挙区制に改めるべきことを再度訴えたい。サンデーモーニングでも話題になっていた。一回きりにならないで強力なキャンペーンを張って欲しい。

を実践したからでしょう。今回は、「見返りは民主主義」との委員長の言葉が名言だと讃えられています。

▲対し前号で、宗教団体が支持母体と見られている党が、戦争法などに賛成していることに「モンクネーナダモングローカと言つ人が居た」と書きましたが、モンクある方はやっぱり居たようですヨ。

▲と言つたのもその党は、小選挙区で1つ・比例区で5つ減らし35から29になつていたんです。「言う事を聞かない」と仏罰が当たる」というオドシみたいな話で票を集めたと聞いたこともあつたが、世の平和を目指す宗教とすれば、そんなことがあるはずがないと気付いたからでしょうか。

▲これは県内だけではないでしょうが、小選挙区は自民で比例区はこつちと言つた話があつたらでしたネー。(石川)



自民党 小選挙区での得票率と議席は…

しんぶん赤旗2017年10月25日付